



平成 24 年 6 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社免疫生物研究所
(コード番号：4570)
本店所在地 群馬県藤岡市中字東田 1091-1
代 表 者 代表取締役社長 清 藤 勉
問 合 せ 先 取締役経営企画室長 木 下 憲 明
電 話 番 号 0274-22-2889 (代表)
U R L <http://www.ibl-japan.co.jp>

アルツハイマー病の診断応用に向けた共同研究に関するお知らせ

株式会社免疫生物研究所（代表取締役社長：清藤勉、群馬県藤岡市）とエー・ディー・エックス ニューロサイエンス株式会社（ADx NeuroScience N.V., CEO：Koen Dewaele(コーエン デワエール)、ベルギー王国ヘント市）（以下、ADxNS 社）との間で、新規のアルツハイマー病マーカーに関して、次世代の診断に向けた共同研究開発契約を締結しましたのでお知らせいたします。

記

当社と ADxNS 社は、本日、ホテルオークラにて開催された、フィリップ・ベルギー王国皇太子率いるベルギー経済使節団主催の調印式典にて、アルツハイマー病マーカーの診断薬を目指し、共同研究開発の契約を締結いたしました。

当社は、アルツハイマー病の分野において、長年に渡り、アルツハイマー病の脳に多くに現れる老人斑を構成する「アミロイド B タンパク質」を特異的に検知する抗体および ELISA キットの研究開発に注力し、市場で高い評価を得ている製品を幅広くラインアップし、製造販売を行っております。また、アミロイド B タンパク質は、アルツハイマー病に深く関与していることから、最近ではその代謝に係わる他のタンパク質についても診断や治療への応用が報告されております。

ADxNS 社は、アルツハイマー病の早期発見や予後の診断および医薬品の研究開発ならびに販売戦略において、幅広い経験を有しております。本契約締結により、当社のアルツハイマー病の分野における研究開発は、新規診断薬の開発および早期の製品化において、多大な相乗効果が期待され、その成果は、グローバル市場における確固たる地位をもたらすものと信じております。

◆ ご参考

【アルツハイマー病】

アルツハイマー病は1907年ドイツの神経病理学者 A. Alzheimer によって最初に報告され、現在では老人性認知症の最も大きな原因となっています。アルツハイマー病の脳に多く現れる老人斑はアミロイド B タンパク質 (Aβ) によって構成されています。最近では、Aβ 蓄積後に起こる神経変性に係わるマーカーによる診断への重要性も指摘されております。

【ADx NeuroScience N.V. (ADxNS 社)】

ADxNS 社は、認知症の診断およびコンパニオン診断に使われる新たなバイオマーカーの開発を専門とし、ベルギー王国ヘント市に新しく設立されたバイオテック会社です。創薬や診断薬開発において、臨床的価値への概念にて革新的な解決策を提案することが出来る能力および開発のノウハウを有した優れた専門家チームにより構成されています。

(ADxNS社WEBサイト：<http://www.adxneurosciences.com/>)

以上